

市東さんの農地
強制収用阻止！

決戦本部ニュース

発行：三里塚芝山連合空港反対同盟 <http://www.sanrizuka-doumei.jp/>

連絡先：〒286-0111千葉県成田市三里塚115北原方 tel.090-1855-8189/0476-35-0087

2017年2月5日
第2号

2・14審尋（しんじん）－3・2請求異議裁判の 傍聴・デモに集まって下さい



耕作権裁判の前に
千葉地裁に向けてデ
モ行進
(1月30日千葉市内)

1月9日の決戦本部立
ち上げから約1ヵ月が経
ちました。
日々、現地での態勢づ
くりと宣伝活動などに取
り組んでいます。他方、
法廷での攻防が昨年にも
増して重要になつていま
す。

農地法裁判と裏表で密
接に関わる耕作権裁判
(1月30日)に続いて、
2・14審尋－3・2請求

両日は、千葉地裁に対
して「強制収用するな」
とデモ行進を行います。
審尋では、法廷は開か
れませんが、市東孝雄さ
ん、萩原富夫さんが意見
陳述をおこないます。ぜひ
ひ、市東さん、萩
原さんを応援しま
しょう。

現地での闘い、そ
法廷での闘い、そ
して全国の闘いは
不可分一体です。

強制収用を阻止す
るため、ぜひ千葉
にお集まり下さい。

強制収用を阻止す
るため、ぜひ千葉
にお集まり下さい。
主張をひっくり返
す弁論をさまざま
な角度から批判・
追及しました。

さらに、南台賃
借地の位置特定で、明
かに違います。

2017年は、旗開きでも言つ
たようにまさに正念場です。耕
作権裁判は、勝てる裁判です。

この1年、あるいはどこまで続
くか分かりませんけど、この意
気込みでやっていきたいと思
います。皆さん、どうお願いいたしま
す。

市東さんのあいさつ

(1・30裁判報告会)

新たな法廷攻防で収用阻止に全力を

1月9日の決戦本部立
ち上げから約1ヵ月が経
ちました。

異議裁判と、新たな裁判
が始まります（2頁参照）。

1月30日、千葉地裁民
事第2部（内田博久裁判
長）で耕作権裁判が行わ
れました。

1・30
耕作権
裁判

NAAを徹底追及



裁判後の報告会（1月30日）

スケジュール

- 三里塚50周年関西集会
2月12日（日）港区民センター・ホール
- 第3誘導路裁判・審尋
2月14日（火）9時千葉市葭川公園→デモ
10時30分 千葉地裁
裁判終了後に「強制執行停止申立」の審尋
- 一坪共有地裁判=判決
2月16日（木）13時10分 千葉地裁
- 空港周辺一斉行動
2月18日（土）8時30分 決戦本部
- 団結街道裁判
2月28日（火）10時30分 千葉地裁
- 請求異議裁判・デモ
3月2日（木）9時千葉市中央公園→デモ
10時30分 千葉地裁
- 新やぐら裁判
3月6日（月）10時30分 千葉地裁
- 三里塚全国集会
3月26日（日）成田市赤坂公園

※裁判はいずれも601号法廷。傍聴券の抽選・配布があるので、開始30分前にはお集まり下さい

止申立て」に対し
て、当事者双方から事情を聴く「審尋」（非公開）が
2月14日、第3誘導路裁判終了後に
おこなわれることになりました。
ここで執行を停止させるために、



請求異議、審尋ってなんのこと？



定したことに対する市東孝雄さんと弁護団は、11月30日、執行裁判所である千葉地裁に「請求異議の訴え」と「強制執行停止申立」を行いました。

請求異議の訴えとは、「債務者が債務名義に記載された請求権の存在や内容について異議がある場合に、その債務名義による強制執行を許されないものとする提起する訴訟」とのこと。

この裁判の第1回弁論が3月2日におこなわれます。そして、請求異議裁判の判決が確定するまでの間、強制執行を停止させる「執行停止申立て」に対して、当事者双方から事情を聴く「審尋」（非公開）が2月14日、第3誘導路裁判終了後におこなわれることになりました。

闘魂

公団総裁の松井は、「農家の軒先まで工事をすすめる。そのことが農民のみなさんに空港建設をご理解いただくことにつながる」といった。いま公団は言葉どおりにこれ見よしの工事を進めている。まさに農民殺しではないか。

保証金が必要になると考えられます。何としても執行を停止させるために、私たちも自ら全力を尽しますが、ぜひとも皆さんにカンパのご協力をお願ひしたいと思っています。

闘魂

公団総裁の松井は、「農家の軒先まで工事をすすめる。そのことが農民のみなさんに空港建設をご理解いただくことにつながる」といった。いま公団は言葉どおりにこれ見よしの工事を進めている。まさに農民殺しではないか。

こうやって工事でおどす一方で、敷地内に公団買収員を何度もさしむけ、「話し合い」などとすりよってきている。

冗談ではない。そんな脅しや甘言にのる反対同盟ではない。私たちのたかいは金を求めるものでない。試練のなかで思想も深めできている。代理執行くるならこい。農地と家を武器にむかえうつ決意だ。

全国のたかう人びとの連帯はかけがえのないものだ。さらに連帯の強化を訴えます。

1989年8月
市東東市さん
（じとうとういちさん）

市東さんの農地を守ろう！

大切なのは天神峰の地にいること



動労千葉との交流会。決戦本部で団結（1月9日）

決戦本部をスタートさせ、まずはこれまで支援連絡会議の仲間が取り組んでいた毎日の宣伝カー情宣と、水曜日の駅頭街宣を決戦本部として取り組むことを決め、ともに行動しています。

そして、常日頃から決戦本部に駆けつけてくれるよう、皆さんに呼びかけながら、いろんなプランを実行しています。



DVD上映会（1月21日）

その第1弾として、旗開き終了後、反対同盟と動労千葉の交流会を開きました。田中康宏委員長をはじめとする皆さんと、闘いに向けた交流を深めました。ニュース第1号で、「一緒に行動しましょう」と呼びかけた1月15日の一斉行動には、さっそく駆けつけてくれた方も参加して、行動をともにしました。市さんの命日にあたる



土曜カフェ。手にしているのは呼びかけのボード（2月4日）

2月4日には、半日
限定で土曜カフェ

闘争初期から関わっている人や若い学生、各地の労働者など、さまざまな顔ぶれで30数人が集まり、DVDを見て、決戦に向けて語り合いました。

映しましたが、今回、フルバージョンを上映

映しましたが、今回、フルバージョンを上映

この日は、決戦本部でDVD上映会をおこないました。上映したのは「三里塚闘争不屈の50年」。昨年、50周年東京集会でダイジェスト版を上映しましたが、今回、フルバージョンを上映

をオープン。「大事なのは天神峰の地にいること」をうたい文句に、コーヒー片手に、持ち寄り・差し入れの一品に舌鼓を打ちながらおしゃべり。

入り替わり立ち替わりで、にぎやかなひとりときを過ごしました。

これに先立つ2月2日、「とめよう戦争へ

の道！百万人署名運動」の皆さんのが現地調査とインタビューに訪れてくれました。

ひとこと メッセージから

◎初めてやつてきました。手入れされた農地や真上を飛ぶ航空機やフェンスなど、来なければわからないことがたくさんありました。これからはできるだけ足を運ぶようにしたいと思います。

（Gさん）

2月18日（土） 反対同盟の周辺一斉宣伝活動。8時30分市東さん宅はなれ集合※第3滑走路をめぐつて各地で説明会が開かれるも、周辺住民の怒りは沸騰。こうした怒りとともに鬪うべく、反対同盟ニュースを配布しながら、周辺宣伝する行動です。

【当面の現地行動】

成田駅頭ビルまき街宣
基本は毎週水曜日
16時30分～18時30分

※2月8日は横芝光町
周辺一斉行動

天神峰に 来ませんか！

停から「津富浦ルート」
で運賃は200円。

サークルバスは、J

タウン前のバス停から
Aルートで、運賃は210円。

クルマの場合、カーナビ
検索は「成田市天神峰63」で。

コミュニティバスは、京
成成田駅東口、階段を降り
て左側、ローソン前のバス



連絡先 TEL 090-1855-8189
<太郎良陽一 (たろうらよういち)>
Mail: otayori@sanrizuka-doumei.jp
ツイッター @sanrizukadoumei

コミュニティバス

8:49 京成成田東口発 → 9:05 天神峰着
11:44 京成成田東口発 → 12:00 天神峰着
サークルバス

9:15 JR成田駅発 → 9:44 東武ホテル着
12:54 JR成田駅発 → 13:23 東武ホテル着

※コミュニティバスのバス停「天神峰」は、市東さん宅のすぐ前にあります。

※サークルバスご利用の場合、東武ホテルから市東さん宅までは徒歩で10分。

